

東備西播定住自立圏圏域バス運賃改定（案）に対するパブリックコメントの実施結果

募集期間 令和6年6月13日（木）～令和6年7月12日（金）
 提出された人 4人（提出された意見8項目）

番号	項目	寄せられたご意見等の概要	協議会の考え方
1	圏域バス「ていじゅうろう」の運賃の改定について	<p>待ち望んでいたコミバスが走るようになったのに、わずか半年で運賃が「100円」から「200円」になるのは、交通弱者にとって大変な負担増です。</p> <p>「食料品の値上げ、実質賃金と年金の目減りのなか、値上げはきつい」「往復400円になればコミバスに乗れない」「わずか1kmの市民病院まで200円はひどい」という悲痛な声が住民からあがっています。</p> <p>県下のコミバスは7割が「一律100円」か「初乗り100円」で運行されています。</p> <p>人口が、赤穂市とほぼ同じ小野市では「65歳以上は無料」で運行されています。人口が当市の3分の1しかない上郡町でも「65歳以上100円」の高齢者割引をしています。</p> <p>交通弱者、高齢者が買い物や通院、趣味や娯楽、交流など日常的に気軽に外出でき、住民が活発に動けるまちであってこそ、市の個人消費も伸び、市長の目指す「活気あるまち」「思いやりのまち」に、つながるのではないのでしょうか。</p> <p>以上から、コミバス（ゆらのすけ・ていじゅうろう）は、現行通り一律「100円」とすることが妥当です。</p>	<p>全国的に深刻な運転手不足による路線バスの運行ルート of 廃止や減便に加え、円安による燃料代や物価高騰に伴う車両の維持管理経費の増高、運転手の待遇改善等に伴う人件費の増加など、バス事業を取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあり、赤穂市も決して例外ではありません。</p> <p>路線バスとコミュニティバスとの運賃の統一は、路線バスが縮小等される中、これまでコミュニティバスが運行していなかった地域にもコミュニティバスを乗り入れることによって、両者の垣根をなくし、持続可能な地域公共交通ネットワークづくりの一環として行うものです。</p> <p>人口減少社会において、今後も持続可能なバス交通の運営を実現するには、赤穂市地域公共交通計画に基づき、今後ますます増大する運行経費に対して、収支率の向上に取り組む必要もあり、200円の統一運賃にご理解をお願いします。</p> <p>また、運賃の統一に合わせて、身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の各所持者と、運転経歴証明書所持者の方を対象に、これまでコミュニティバスにはなかった運賃割引制度を導入することとしており、今後も運賃割引等について検討を行います。</p>
2	コミュニティバスにおける各種割引券の新設について	<p>現在ゆらのすけ、ていじゅうろう、路線バスと料金が複雑化しており、お客様と運転士との間で、料金支払いについて問題が起こっています。</p> <p>また、現在すでに上郡町内を走る「愛のり号」は200円均一で65歳以上は身分証提示で100円になっていますが、今後、赤穂市が上郡町と同じ制度を導入するなら、料金プランの「簡素化」を希望します。</p>	<p>ご意見として承り、今後の回数券等の運用の参考にさせていただきます。</p>

	<p>つまりは「紙媒体の縮小化か廃止」です。</p> <p>SDGsの観点からでも回数券などの紙を極力廃止して、年齢や障害の区分ではなく、「現金は200円、交通系ICカード利用なら100円」の二つに分けて。年配の方にカードの作成と利用を促進したほうが良いと思います。</p> <p>その根本にあるのは</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 紙媒体等は不正がしやすい ② 提示物と料金を両手で持たれて車内で転倒、怪我をするリスクが増える ③ 身分証を見せたくない人もいる ④ 料金形態がたくさんあるのでわかりにくい <p>他にも小さなことがあるとは思いますが、わかりやすく、乗りやすくして便利な様にしていくには最初が肝心だと思います。</p> <p><料金形態を2つ(現金と交通系ICカード)にする意味></p> <p>まず、現金200円になるので、ICカード所持者のほうが支払いがスムーズで行けるということ</p> <p>財布等からの現金の取り出しに手間がかからないこと</p> <p>手が塞がれてお金を料金箱に入れる動作がカードだと首からぶら下げるケースなどを使用したりすると落としてバタバタするケースがなくなること</p> <p>等を加味して、ICカード化を進めていく一つの手にもなると思います。ICカードの方が100円と安いと促進していきながら替える方も増えると思います。</p> <p><どうしても回数券をつくるとするならば></p> <p>「200円券6枚綴り1,000円販売」</p> <p>これなら降車時、一枚は200円なので、一枚しか入れませんのでわかりやすいです。</p> <p>では高齢者の場合はどうするかというと、</p> <p>「販売時に身分証提示で200円券6枚綴り500円販売、券の色をピンク色に」です。高齢者、障害者のみの使用できる券としての色分けです。</p> <p>なお、車内販売を行うと停車時、道路上での販売で渋滞や遅延の原因ともなり危険も伴いますので、車内販売ではなく各自治</p>	
--	--	--

		体様にご協力いただき、回数券販売場所を、各自治体の主要施設に販売所を設けて事前購入してもらうようにすればいいかと思えます。	
3		利用者増加案として、「親子で利用する時は小学生・中学生無料」を新設することで市民に愛されるコミバスになるのではないのでしょうか。	ご意見として承ります。
4	その他	ダイヤがわかりにくい部分が多く、できるだけ同じ分(例えば〇〇時40分発、2時間後も40分発)のように、わかりやすい時間を設定できるといいと思います。	ご意見として承ります。
5		「ゆらのすけは青色」に「ていじゅうろうは緑色」に統一していただけると、わかりよいと思います。	ご意見として承ります。
6		通勤時に、週二回ほどバスを利用しております 「ていじゅうろう」に乗って、疑問に思うことがありました 15時台のバスに乗り、播州赤穂駅へ向かおうとしたところ、停留所で止まらない箇所があったのに驚きました 観光や日常生活で、近くのバス停で乗降するのだから、運営側の判断で止まらないのはおかしいかなと思った次第です バス停がある限りは利用者の有無にかかわらず、バスが止まらない箇所は、極力避けるべきなのでは？	ルートやダイヤ改正については、各停留所の利用状況、起点から終点までの所要時間等を考慮して設定しておりますので、ご理解をお願いします。
7		今回の料金を200円に統一改定することについては賛成した上で、料金変更による影響の検証は圏域の方に分かりやすい形で行い結果も公表して頂きたいと思えます。特に、赤穂市内で今まで100円だった区間の方が、料金が100円上がることによって利用頻度に影響がどれだけ出たかについては、10月1日の導入後、例えば半年間、1年間を区切って調査する必要があると思えます。同様に路線バスで対距離運賃制により以前より割安になった方について、路線バス時と比べ料金自体が利用頻度に影響することがあるのかについても検証して頂きたいで	ご意見として承ります。

		す。	
8		<p>1日乗り放題券、定期券の新設をされ、利用頻度の高い方への利便性も配慮されるとのことですが、購入のしやすさへの配慮と使い方のイメージも分かるように周知してもらいたいと思います。</p> <p>1日乗り放題券はできる限り販売の手間が簡易になるようにもしていただきたいです。</p> <p>今まで病院の往復だけで利用していた方に、例えば商業施設での買物も外出時のルートに加えることで1日乗り放題券を買った方が便利になるということも、料金を示すだけでなくモデルルートも分かりやすく示し、公共交通全体の満足度を上げる工夫に繋げて頂きたいです。</p>	ご意見として承ります。